

物理工学コース談話会

LHCにおける精密フロンティア

植田 高寛 (成蹊大学)

7月4日(水) 15:00- @ 総合研究棟W202

欧州原子核研究機構(CERN)の大型ハドロン衝突型加速器(LHC)での実験によって、素粒子物理学の標準模型の枠組みの中で予言されていたヒッグス粒子が発見されたが、当初期待されていた他の素粒子の発見など、標準模型を超える物理の確固とした兆候は観測されていない。もしこの先LHCで標準模型を超える物理の兆候が見えれば、新粒子を介した輻射補正の効果の間接探索、つまり高精度の実験データと高精度の理論予測の比較によるものである可能性がある。本講演ではLHCなどのハドロン衝突型実験をターゲットとした高精度理論計算の近年の進展と現状を概説する。

どなたでも気軽にご参加ください。

植田さんの紹介: 横浜国大で博士を取得後、国内外で活躍された後、
今年の4月にオランダから日本に帰ってこられました。

世話人: 南野彰宏 (4182)